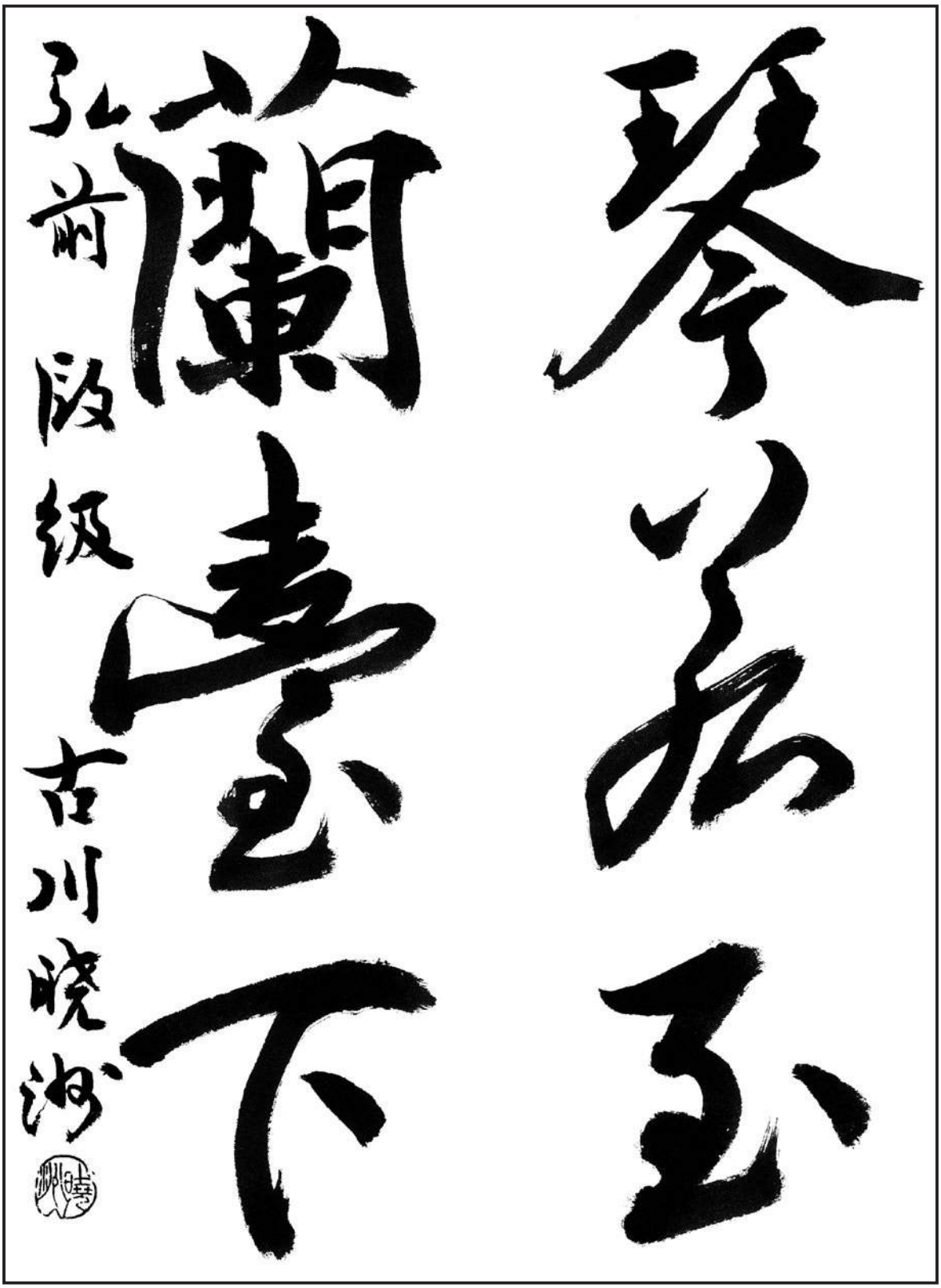
10月号　　行書臨書課題（漢字半紙部）　古川暁洲臨

※出品段級位（漢字半紙部 新級～八段）

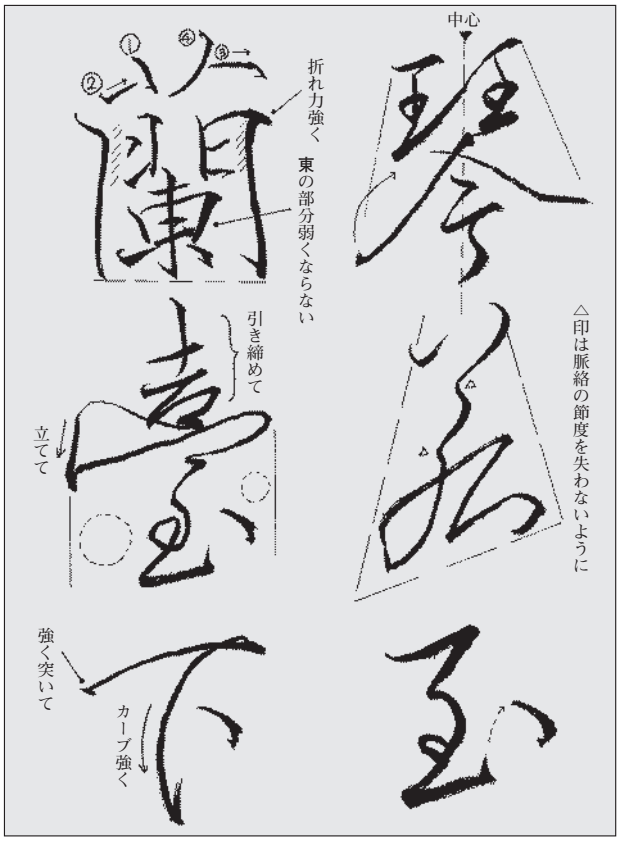
※弘前の部分には支部名を書く



使用筆（花林）・使用紙（無罫半紙・松）・使用墨（黒耀）

行書臨書課題解説

李僑詩残巻（嵯峨天皇）



原帖

〔琴若至蘭臺下〕（夜）琴に（入る）。若し蘭台の下に至らば、

〔琴〕 上部引き締めて、下部で広がる形にまとめる。左右払いは動きを大きく、太細をつける。**ラ**は中心よりやや右に寄せる。全体に不等辺三角形にまとめる。骨法△印は、脈絡の節度を失わないように。右上がりの強い形になるので**口**の部分の位置に留意する。

〔若〕 小さく引き締め、ややゆっくりとした運筆を心がけ重厚な線で。転折部分はしっかりと方向を変える。

〔至〕 ++の筆順に注意（骨法参照）。**闌**は横広な形にまとめ、**門**は細かい余白を残し、すっきりと見せる。**東**は弱くならないように。

〔蘭〕

〔臺〕 上部**吉**の部分は小さく引き締めて、**冖**は動きを大きく字幅をとる。**至**は位置に留意し、左側の余白を広く。

〔下〕 強く突いて入筆し、右上がりにふせて、縦の部分はカーブ強く、点はじっくりと。

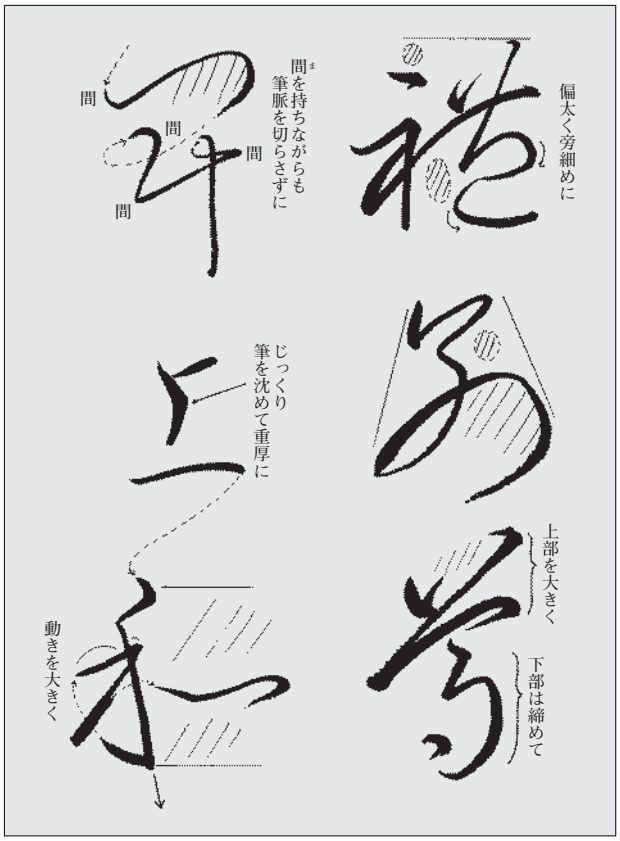
10月号　　草書臨書課題（漢字半紙部）　　對馬聖峰臨

※出品段級位（漢字半紙部 新級～八段）

※弘前の部分には支部名を書く

使用筆（旭水）・使用紙（無罫半紙・松）・使用墨（黒耀）

真草千字文（智永）



原帖

〔禮別尊卑上和〕礼は尊卑を別かつ。上和らげば

〔禮〕 偏太く旁細めに、旁のカーブの部分は余白を残すように慎重に筆を運ぶ。

〔別〕 上部狭く、下部は肩を軸に腕全体で大きな回転で、ゆったりとはらう。

〔尊〕 上部は太く動き大きく、下部は運筆をゆっくりと、引き締めて点の位置に注意。

〔卑〕 間を持ちながらも筆脈を切らさずに。最終縦の部分が傾かないよう十分に配慮する。

〔上〕 小さい字だが上下の文字との字間に留意する。縦画はじっくり筆を沈めて重厚に。

〔和〕 偏は動きがわかりにくいので骨法を見て、重厚に。旁は位置に留意し、軽快に。

10月号　　隷書臨書課題（漢字半紙部）　　奈良岱奉臨

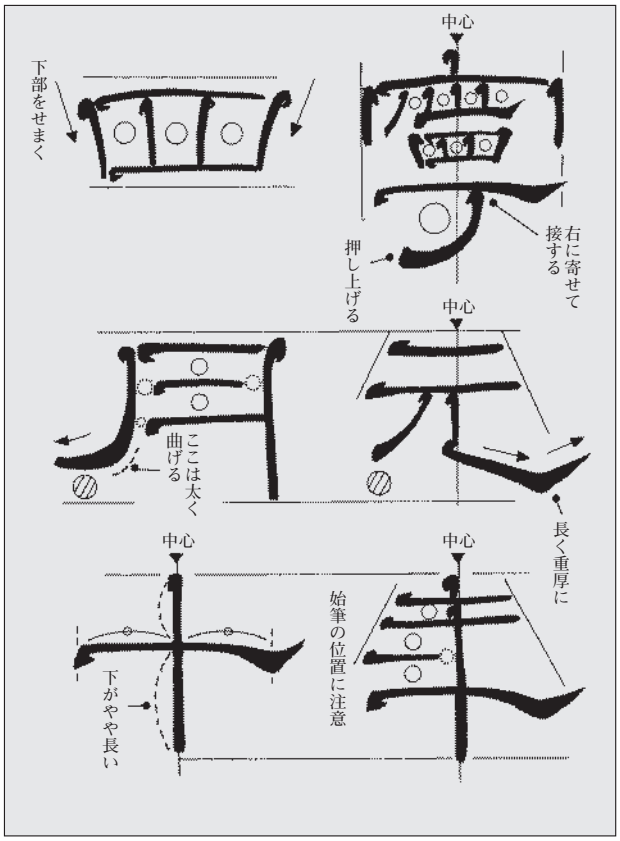
※出品段級位（漢字半紙部 新級～八段）

※弘前の部分には支部名を書く

使用筆（旭水）・使用紙（無罫半紙・桐）・使用墨（黒耀）

隷書臨書課題解説

史晨後碑（ししんこうひ）



原帖

〔寧元年四月十〕（建）寧元年四月十（一日）

〔寧〕 中心のとり方に気を配り、心と皿は筆先を使って小さく引きしめる。丁の2画目は横画の右に寄せて接し、終筆は押し上げる。

〔元〕 4画目の始筆が中心にくるように。3画目は短く斜めに。4画目は折れてからしだいに筆圧を加え重厚に。

〔年〕 横画の始筆の位置に注意する。最後の横画を一番長くして破磔をつける。縦画は慎重に。

〔四〕 横広にまとめ、下部を引きしめる。横の間隔を等しく。

〔月〕 1画目は縦から太く曲げる。内部の余白のとり方に留意し、すっきりと見せる。

〔十〕 1画目の始筆の角度に留意し、太めに終筆の破磔は力強く。縦画は下の方をやや長く。

※今月の課題は、画数が少ない文字が多いので、一画一画を慎重に運筆してほしい。

10月号　　中 字 課 題（漢字半紙部）　　中 西 溪 州 書

※出品段級位（漢字半紙部 新級～八段）

読み―池魚自ら楽しむ誰が我を知らん

意味―池の中の魚はみずから楽しんでいるので誰か我を知ろう。

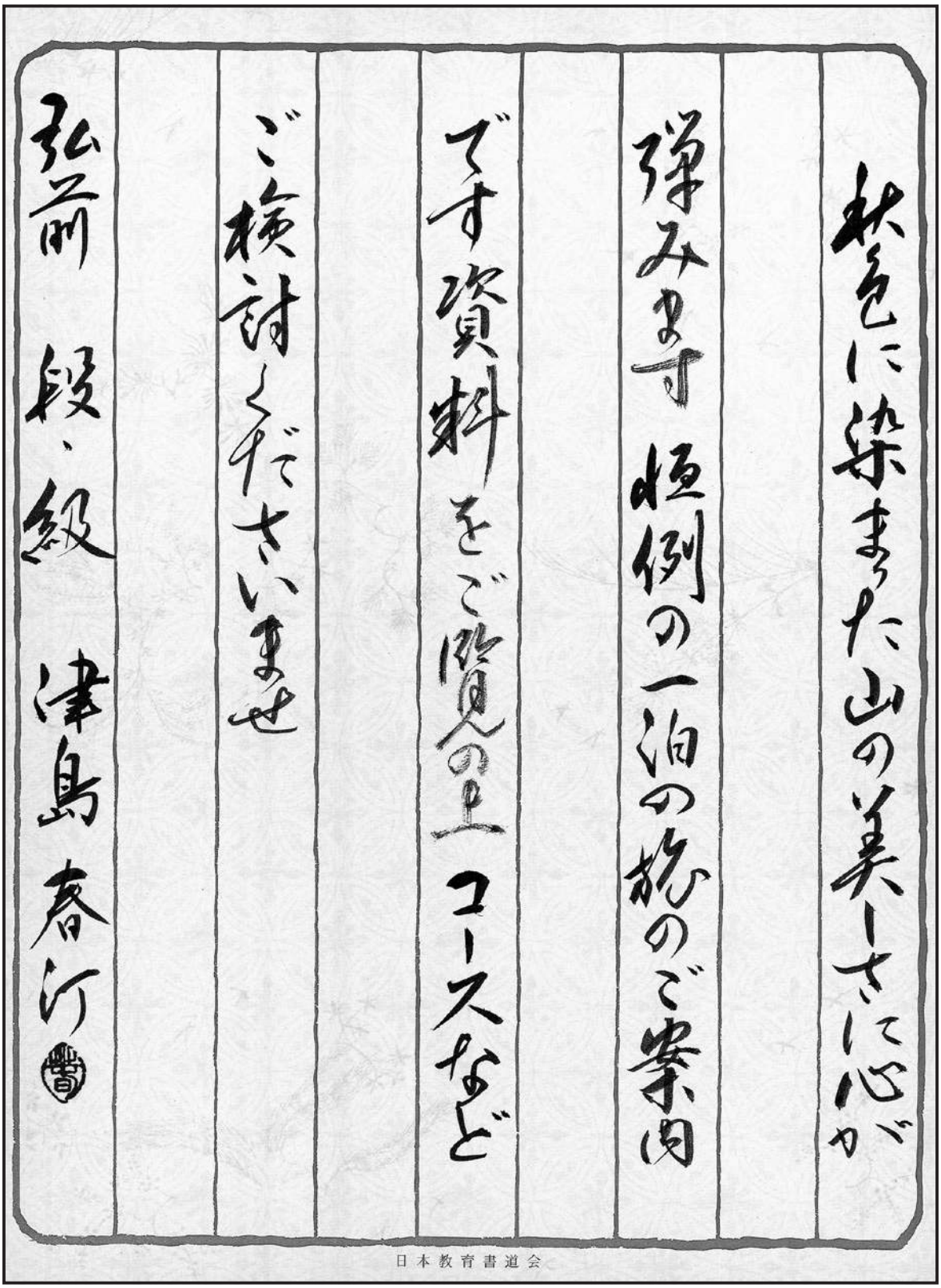
使用筆（天開）・使用紙（中字用半紙）・使用墨（書芸呉竹〈固型〉）

※弘前の部分には支部名を書く

10月号　　調和体（漢字かな交じり文）課題　　津島春汀書

※出品段級位（調和体部 新級～八段）

◎19頁に部分解説があります。



使用筆（からまつ）・使用紙（調和体用紙）・使用墨（書芸呉竹〈固型〉）

読み―秋色に染まった山の美しさに心が　弾みます恒例の一泊の旅のご案内
です資料をご覧の上コースなど　ご検討ください

（◎印墨つぎ）

※弘前の部分には支部名を書く

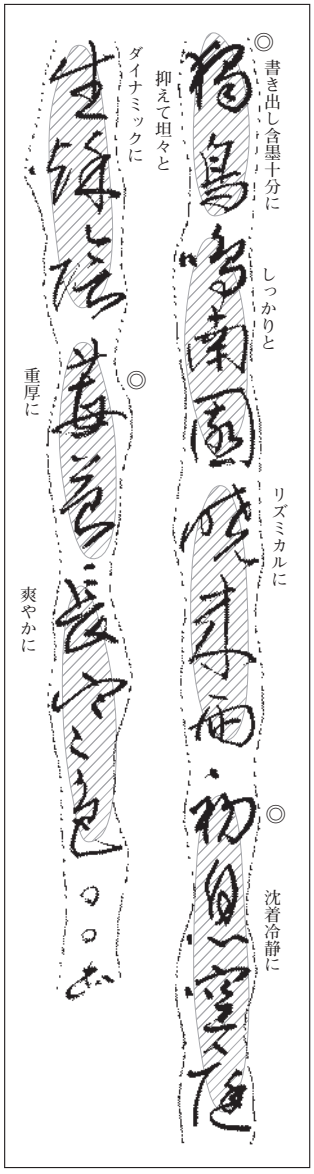
漢字条幅 漢詩課題

漢字条幅部
※出品段級位（新級～八段）

書は文字を筆によって表現する芸術なので、文字を大切にして基礎をしっかりと学び、文字の一字一字の持つ美しさを会得しなければなりません。それを様々に変化させ、躍動させ、また省略したり連続して変化に満ちた空間を構成します。それによって文字を書くという作業から書芸術へと作品を昇華させてゆきます。この過程での技術ですから、文字の形、筆の使い方をしっかり身につけなければなりません。そのうえで空間構成のために、ゆがめたり、複雑にしたり、省略したり、様々なデフォルメをして作品の効果をあげてゆくわけですが、ここに独善的にならない方法として、何百年もの間、鑑賞に堪えた評価の高い古典にその助けを求めることになります。更に書は毛筆で書く線で構成されるので、線が生きていなければなりません。線を鍛えることが人の感動を呼ぶ空間を持った芸術作品になる基礎でもあります。

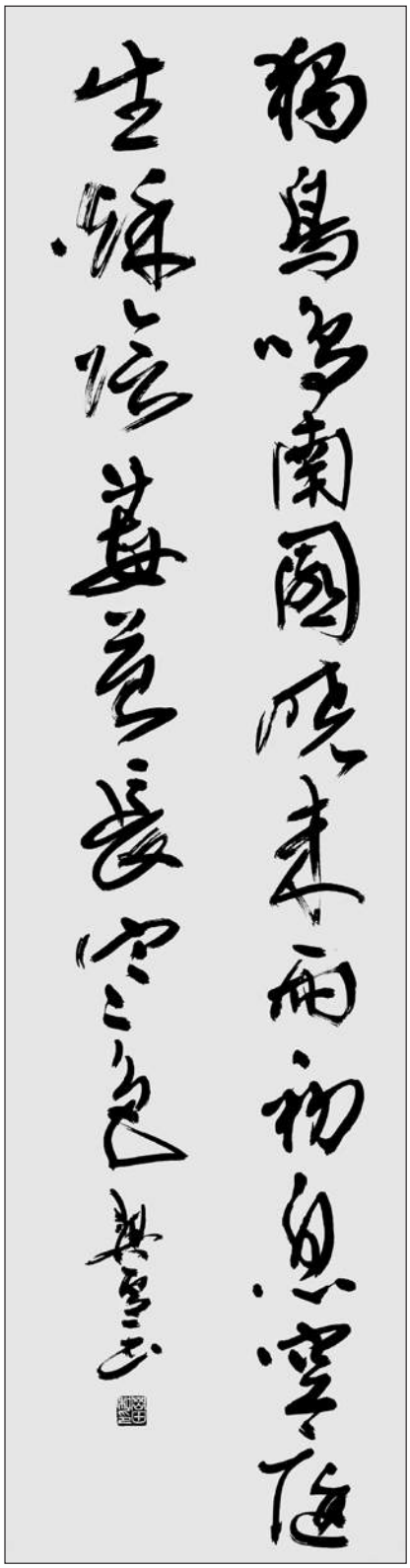
『作品づくりに際しては、力量の差異に拘わらず、よい作品を書こうと意識するものです。恰も甲子園では全国高校野球の熱戦中ですが、ある学校の監督が選手に対して、巧打を放ったからとて、徒らにガッツポーズは慎むように示したとか、平常心を保つことの重要性は、首肯に値する言葉と受け止めたい。』

（『　』内は岡田契雪先生より）



使用筆（白神）・使用紙（漢字条幅用紙半切・梅花箋）・使用墨（頂煙翰墨自在〈固型〉）

岡田契雪先生書



〔◎獨鳥鳴南園　曉來雨初◎息　空庭生秋陰　◎苺苔長寒色〕王庭　（◎印は墨つぎ）

読み―独鳥南園に鳴き、暁来雨初めて息む。空庭秋陰生じ、苺苔寒色に長ず。

意味―鳥が一羽南園に鳴き、明け方に雨がやっとやんだ。人のいない庭にも秋の陰がしのびよって、苺苔は寒さむした眺めにのびる。

半　切（約136×約35センチ）

半切検定課題原寸大手本
500円で販売しております。

注　意

漢字半紙部門と段級位は異なりますので漢字条幅部門の段級位をご記入下さい。なお、初めて出品の人は新とお書き下さい。
支部名・段級位・氏名は鉛筆で左下に記入下さい。

漢字条幅臨書課題

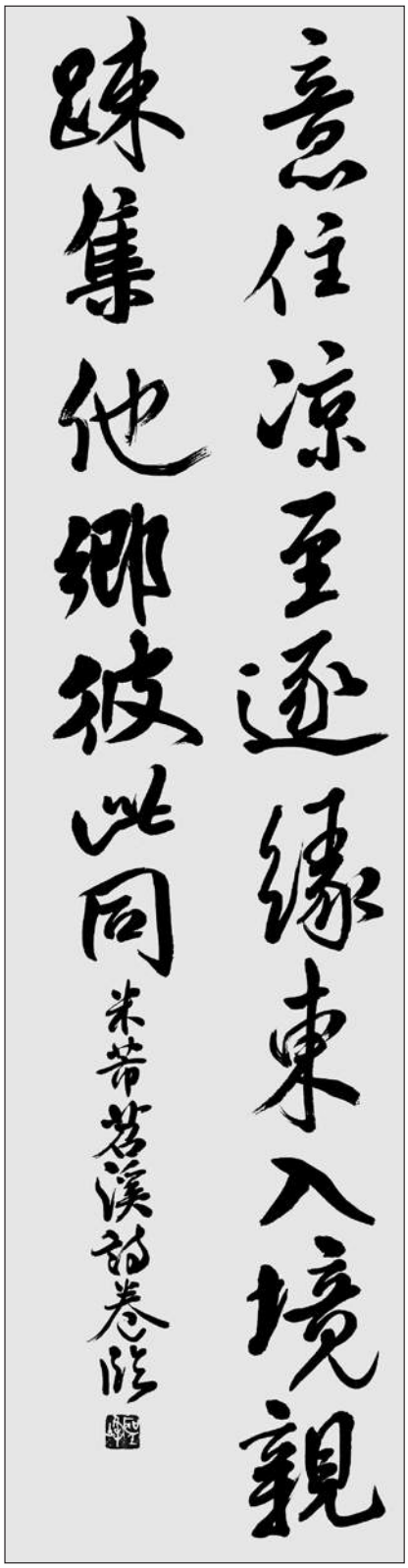
漢字条幅部
※出品段級位（新級～八段）

◆苕溪詩巻（米芾）

日本は世界でも突出した薬の使用大国ということはご存知ですか。その実、私も6種類の薬を毎日せっせと飲んでいます。色んな薬を同時に腹の中に入れて、どの薬が何に効果があるのか、クスリ本人が迷っているんじゃないかと変な心配をすることも度々です。そんな折、今年の4月初め衝撃的なニュースが報道されました。それは今までの健康診断で正常とされる基準値が余りに厳し過ぎるとして新しい数値が発表されたのです。人間ドック学会と健保連という団体が公表した基準値は、これまでの専門学会が決めた数字と大きく変わって混乱を生じさせたのです。たとえば私も毎朝1錠飲んでいる高血圧の薬は、上は147まで、下が94までが正常範囲。しかし高血圧学会では上は129、下が84なので随分と差があります。またコレステロールも大きく引き上げられていますし、肥満度指数も緩やかになっています。やはり旧来の学会は反発しているようですが、私は日野原重明先生の言う「健康とは、数値に安心することではなく、自分が〝健康だ〟と感じることです。」が一番気に入っています。

今月は自分の名前（聖峰）を入れず雅印のみにしました。印の無い方は「(米芾苕溪詩巻)臨」のところにご自分の雅号「○○臨」と入れて下さい。

對馬聖峰臨



半　切（約136×約35センチ）

半切検定課題原寸大手本
500円で販売しております。

〔意住　涼至逐縁東　入境親疎集　他郷彼此同〕

読み―(熱来たれば)意に(随って)住まり、涼至れば縁を逐いて東す。境に入れば親疎集まり、他郷も彼此同じ。

意味―暑い夏には気ままにじっとしているが、涼しい秋には縁者をたよって東へ行く。その地に入ると親しい者も疎遠の者も集まり、他郷といってもここもかしこもみな同じ。

（◎印は墨つぎ）　使用筆（神技北斗）・使用紙（漢字条幅用紙半切・華心箋）・使用墨（黒耀（固型））

注　意

漢字半紙部門と段級位は異なりますので漢字条幅部門の段級位をご記入下さい。なお、初めて出品の人は新とお書き下さい。
支部名・段級位・氏名は鉛筆で左下に記入下さい。

漢字条幅初等課題
漢字条幅一行課題

漢字条幅部
※出品段級位（新級～準三段）
※出品段級位（新級～準五段）

この時季はやはりミニ菜園でしょうか。今年もまた昨年と同じテーマです……朝、起床と同時に見回りですが出来ずに家族まかせです。ミニトマト、きゅうり、なんばんの実も大きくなりつつあるらしい。甘えずに、競い合って育て!!と言っております。

さて今月号の墨継ぎは「煙」です。「数聲」と2字でひとつの文字群に「煙外鐘」と3字でひとつの文字群にし、「聲」と「鐘」にカスレも出して下さい。

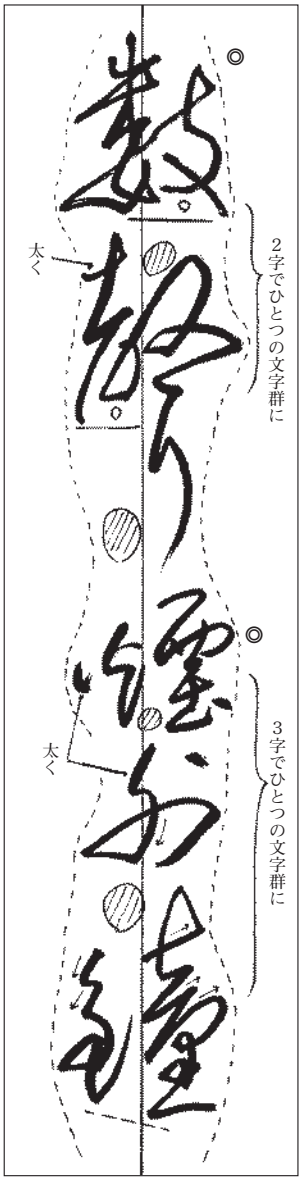
〔数〕
☆書き出し、画数が多いので少し速く運筆して下さい。偏と旁の高さを変えて。

〔聲〕
☆山場です。美しい字面ですので何度も練習して伸びやかに書いて下さい。

〔煙〕
☆墨継ぎです。高さも変えながら偏は少し重く、旁は軽く。

〔外〕
☆小さく、太細もつけて、1画目と2画目を不平行に書いて下さい。

〔鐘〕
☆偏を小さく、旁を大きく、旁の横画を不平行につくりたい。



使用筆（初等・心月　一行・翔龍）・使用紙（初等・四半切華心箋　一行・半切華心箋）・使用墨（黒耀〈固型〉）

佐々木 彩苑 書

〔◎数聲煙◎外鐘〕陸 游

読み―数声煙外の鐘　意味―かすみのかなたから鐘の音が何回も聞こえてくる。

（◎印は墨つぎ）

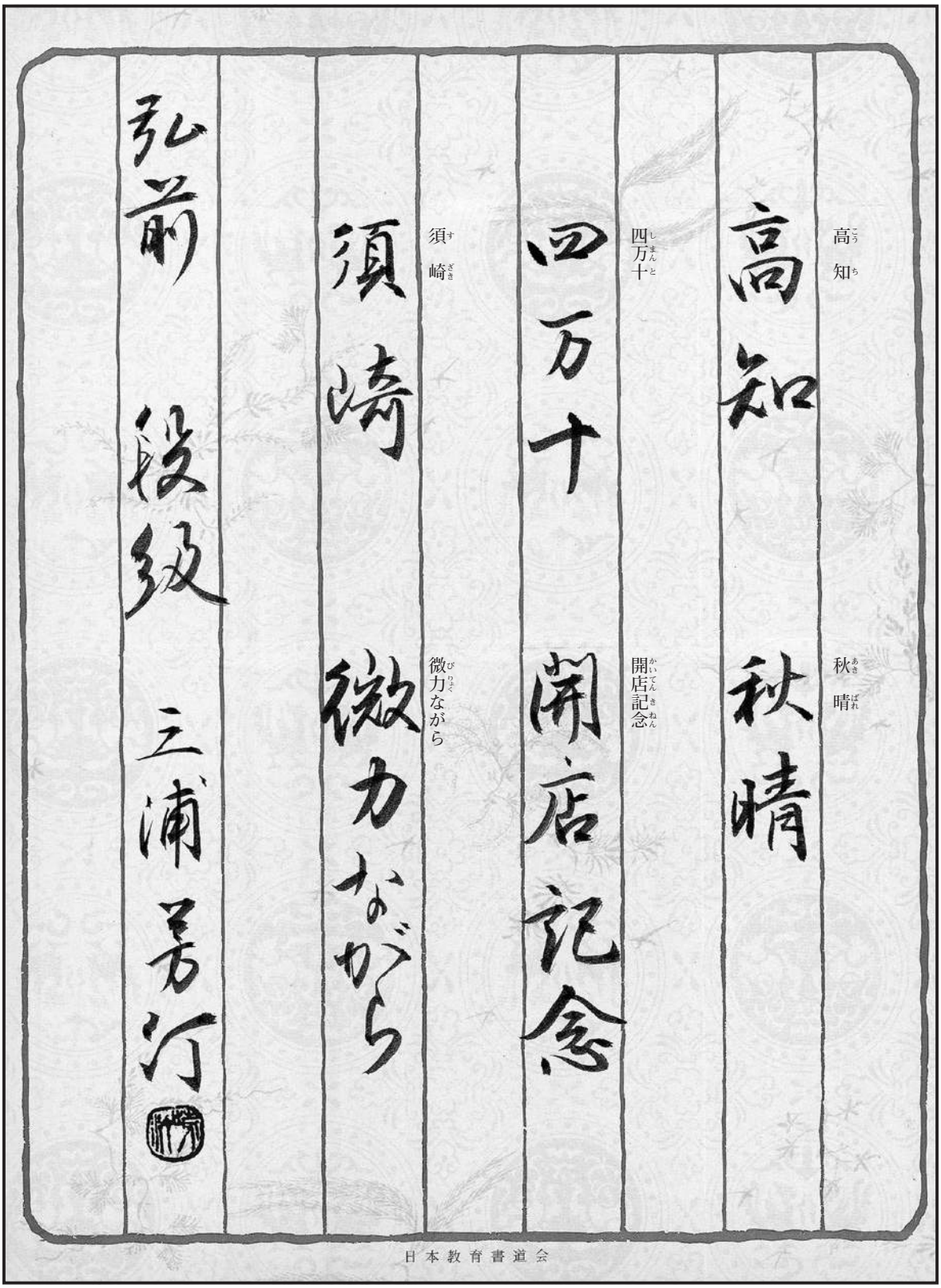
初等…四半切（約68×約17.5センチ）
一行…半　切（約136×約35センチ）

注　意
漢字半紙部門と段級位は異なりますので漢字条幅部門の段級位をご記入下さい。なお、初めて出品の人は新とお書き下さい。
支部名・段級位・氏名は鉛筆で左下に記入下さい。

初等課題原寸大手本300円、一行課題原寸大手本500円で販売しております。

10月号　　実用課題　　三浦芳汀書

※出品段級位（実用課題 新級～五段）



※弘前の部分には支部名を書く

「実用課題」は、段級位認定証を発行しております。（支部長先生は支部長手帳のP21をご覧下さい。）

使用筆（寿無涯）・使用紙（調和体用紙）・使用墨（書芸呉竹〈固型〉）

書作品を書こう

年度後半のスタートに入ったので、初心者の方でも書きやすいように用紙を色紙にしました。

色紙は半紙より一回り小さく、しかも紙幅が同じなので半紙のタテを6㎝位カットすれば、それで色紙サイズができあがります。誰が考えたのか分かりませんが、素晴らしいアイデアです。

ということで色紙はとても身近な存在なのですが、私はこの紙が嫌いです。というか苦手です。正方形に近い小さいサイズにうまく書けないのです。ですが今月は意を決して筆をとりました。「色紙」は厚い紙で裏を打ってあり、もちろん色紙専用の額もあるので、書けばすぐ飾れるという利点があり結構人気があります。

「意先筆後」

意は先にし筆は後にす

書の作品を作るに当たっては、まずその作品についての意図をはっきりさせて、その後、筆を取り書せんとする。すなわち、書が書たりうるには、その美を形成しようとする主体の意志・意図が先行しなければならない。

書の雑誌なのでたまには、書の格言をと考え、これにしました。手本がどういう意図を持って書かれているかを探ってみると、自ずと自身の作品の出来が上がってくると思います。

タテ24.2㎝　ヨコ27.2㎝

「100％幸せな1％の人々」副題は〝「すべてが幸せ」になる59の法則〟の中から書きました。これに似た内容のことはたくさんありますが、いつ見ても心に浸みる名言です。

☆6月号応募優秀作品

大泉　香華

○**大泉　香華**　字が少し大きい。書いた後は必ず壁などに貼って2、3ｍ離れたところから見るとよい。黒と白の調和が大切。

○**山上　樹奏**　太細、余白が表出されてるが用筆は中鋒で。

○**小池　彩霞**　小字の流れが切れている。誤字に注意。

○**大沼セツ子**　〝のんびり……〟に構成の意図を持って。

応募規定

1. 締切　11月10日（10月号例月作品に同送可。その場合、別封筒に入れて同送のこと。）
2. 発表　27年2月号
3. 規定用紙　10月号は色紙サイズ
4. 優秀作品1点だけ紙上にて発表（批評コメントつき）その他は姓号のみ発表
5. 段級位に関係なく誰でも出品可
6. 返送不可

※出品は掲載している作品と同じものを書いてもよい。また、当月規定用紙であれば自由作品可。

※出品段級位（ペン部 新級～八段）

10月号　ペン手紙課題（ペン部）　奈良岱奉書

秋色に染まった山の美しさに心が
弾みます恒例の一泊の旅の
ご案内です資料をご覧の上
コースなどご検討ください

秋色に染まった山の美しさに心が弾みます恒例の一泊の旅のご案内です資料をご覧の上コースなどご検討くださいませ

（美文字筆ペン細字・硬筆用紙８行使用）

支部名

段級位

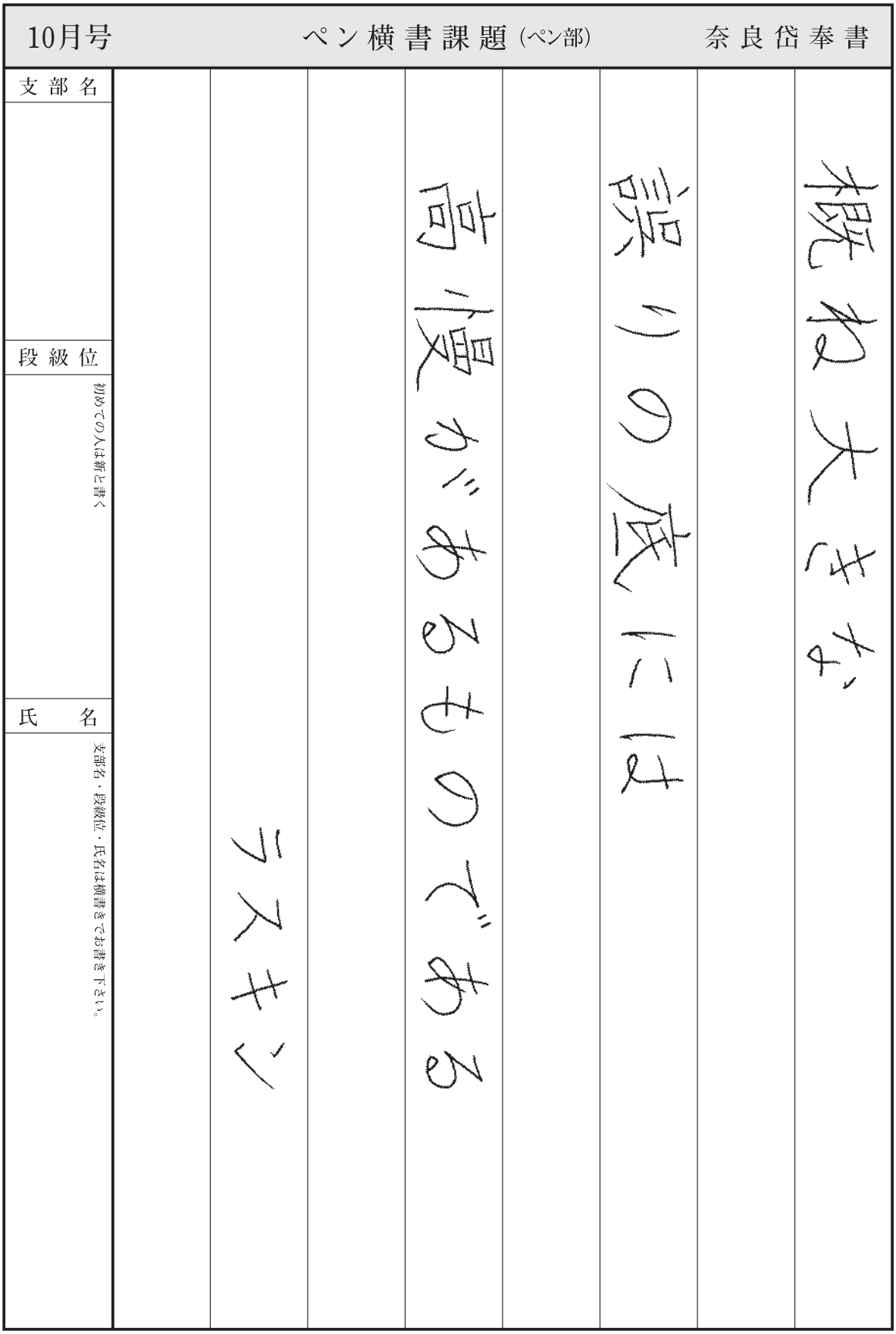
初めての人は新と書く

氏名

※課題執筆と同じペンを本会で取扱っております 定価２７０円

※出品段級位（ペン部 新級～八段）

10月号　ペン横書課題（ペン部）　奈良岱奉書



支部名

段級位

初めての人は新と書く

氏名

支部名・段級位・氏名は横書きでお書き下さい。

（ボールペン0.7・硬筆用紙8行使用）

※ラスキン（1819～1900）…イギリスの批評家。

※課題執筆と同じペンを本会で取扱っております 定価162円